～「とうかい環境村民会議」による平成29年度の活動を一挙にご紹介します！～

第２次東海村環境基本計画の進捗状況

村では、平成24年度から平成33年度までの10年間を計画期間とした第2次東海村環境基本計画（平成24年3月策定）に基づき、「自然豊かな環境を 一人ひとりが力を合わせて守り育て ライフスタイルを見直し 持続可能な社会を創造する」という理念を達成するため、村民・事業者・行政が協働で環境施策を推進しています。

今回は、施策の実行主体として村民の立場から活動する「とうかい環境村民会議」の皆さんの活動状況を紹介します。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当（☎282-1711 内線1454）

自然共生社会部会

自然と共生できる社会を目指して

- 里山（「押延ため池いこいの森」）の整備
- 外来生物（セイタカアワダチソウ等）除去活動
- クヌギやコナラ苗の植樹
- 不法投棄ごみの片付け等

昨年６月、総合福祉センター「絆」周辺の緑地帯で、外来生物の除去作業と植物観察会を行いました。

冬には下刈りや歩道整備、道路の落ち葉掃き等を行い、生物多様性を保持するための森づくりに取り組んでいます。

循環型社会部会

限りある資源でごみを出さない暮らしへ

- ３Ｒ（リデュース・リユース・リサイクル）活動の推進
- ＥＭ（有用な微生物の集合体）堆肥による農園づくり
- ごみの堆肥化に関する学習会・交流サロンの開催
- 生ごみの水切り啓発等

リユース推進のため、不要になったベビー・子ども服を必要な方へ譲渡する「とうかい・ぐるぐる市」を環境フェスタや白方交遊会まつりで開催しました。

家庭で生ごみの堆肥化を実践している方を対象とした学習会を開催しました。

低炭素社会部会

車・エネルギーを賢く使う低炭素社会へ

- 自転車試走
  （役場→石神コミュニティセンター→村松山虚空蔵堂→原研通り→役場）

自転車で走りやすい街を目指し、村内の自転車事情を体感しました。改善が必要な箇所は今後の活動に活かしていきます。

生活環境部会

安全な暮らしと豊かな環境を目指して

- 村内の湧き水の水質検査
- ごみの分別・減量に向けた啓発活動
- 村内の神社や石仏、古木などの現状確認

東日本大震災以降、年２回の水質検査を実施しています。

歴史・文化環境保全のため、神社等文化財の現状を確認しました。

一緒に活動してくれる方募集中！

とうかい環境村民会議では、上記の部会活動のほか「とうかい環境フェスタ with キャンドルナイト」、「小学生環境学習発表会」の開催など、さまざまな活動に取り組んでいます。村の環境を守るため、一緒に活動しませんか。興味のある方はとうかい環境村民会議ホームページ（https://www.tokai-kankyou-sonminkaigi.com/）をご覧になるか、とうかい環境村民会議事務局（環境政策課内 内線1454）へお問い合わせください。